

平成30年度 学校経営計画

1 学校教育目標

校訓 「道義為之根」 「質実剛健」 「自彊不息」 「進取而敢為」

- ア 将来、職業人として生きるために必要な、基礎・基本の知識や技能を身につけた人材を育てる。
- イ 地域から信頼、期待され、地域の伝統・文化を理解し、継承できる人材を育てる。
- ウ 社会人として必要な、コミュニケーション能力や常識、規範意識を身につけた人材を育てる。
- エ 自然や社会の変化を捉え、他者に共感し、思いやれる感性を持った人材を育てる。

2 学校の特徴

- ア 国公立大学現役合格率 70～80%の全国屈指の進学校として地域の期待を担う学校
- イ 砺波地方の質実で剛直な気風と相通ずる精神を踏まえた豊かな感性、人間性、体力を育む学校
- ウ 人格の陶冶と進路目標の実現を旨とする教育活動を実践し、勉強も特別活動も全力で取り組む学校

3 学校の現状と課題

ア 現状

総じて本校生徒は資質に恵まれ、かつ素直で着実に努力を積み重ねる。与えられた課題に対して、真面目に粘り強く取り組む。しかし、自ら課題を設定し、積極的に創意工夫したり、逞しく挑戦したりする姿勢にやや欠けている。また、入学時の学習時間が総じて少ない。

イ 課題

(ア) 生徒力の向上

- a 学習状況の把握に努め、基礎・基本の学力や学習習慣、学習方法の定着を図る。
- b 面接相談の充実や個別指導の強化を図るとともに、進路意識の高揚を図る。
- c 課題研究や研修、学校行事、部活動等をとおして、探究心や達成感、心の強さを育む。

(イ) 教師力の向上

- a 分掌・学年等の組織を一層活性化し、チームワークの向上を図る。
- b 授業の一層の充実を図るため、教材の開発や指導法の研究・研修に努める。
- c 高大接続改革を見据え、探究力の向上や受験指導などの実践研究を前倒しに行う。

(ウ) 管理運営力の向上

- a あらゆるネットワークを効果的に活用し、情報収集と情報共有を図る。
- b 校舎や学校環境・情報関連機器、視聴覚・放送機器、教材の整備に努める。
- c フットワークを一層軽くし、問題の早期発見、適切な対応に努める。

(エ) P T A活動、同窓会活動の充実

- a 学校行事、P T A活動に工夫を加え、行事、活動への保護者のさらなる参加を促す。
- b 同窓会による教職員、生徒への支援の充実を図る。
- c 創立 110 周年に向け、PTA 及び同窓会との連携の一層の充実を図る。